

米軍経ヶ岬通信所の設置に係る安全・安心対策連絡会（臨時・書面開催）の概要

○開催日時：令和7年8月25日（月）

○案 件：近畿中部防衛局による説明について

【近畿中部防衛局からの説明要旨】

1 事案の概要と発生原因

（1）事案の概要

- ・ 本年7月9日及び10日に、米陸軍経ヶ岬通信所において、陸上自衛隊第7普通科連隊（福知山駐屯地）と米陸軍経ヶ岬通信所の間で日米共同基地警備訓練を実施した際、地元への事前の情報提供が実施できていなかった。

（2）事案の発生原因

- ・ 本訓練のような日米共同基地警備訓練を実施する際は、中部方面総監部を通じて近畿中部防衛局へ情報共有があり、時間的余裕をもって地元への情報提供を行うこととしている。しかし、本件の日米共同基地警備訓練については、中部方面総監部から近畿中部防衛局に情報共有がなされず、地元への事前の情報提供が実施できなかった。
- ・ 中部方面総監部から近畿中部防衛局へ情報共有が実施されなかった理由は、情報共有に係る業務実施要領の具体化・周知が十分ではなかったことに加え、人事異動が重なったことにより、適切な情報共有が実施できなかったことによるもの。

2 再発防止に向けた取り組み

（1）中部方面総監部の取り組み

- ・ 中部方面総監部においては、日米共同基地警備訓練における報告・情報共有について、業務実施要領を具体化・周知することにより認識の統一を図り、確実に必要な情報を近畿中部防衛局に情報共有を行う。

（2）近畿中部防衛局の取り組み

- ・ 近畿中部防衛局においては、より積極的な情報収集に努め、中部方面総監部と緊密な連携を図る。

【防衛局の説明に対する意見要旨】

- ・ 防衛局におかれては、臨時で連絡会を開催いただいて、検証結果及び再発防止策についてお話しいただいた。7月9日及び10日に米軍経ヶ岬通信所と第7普通科連隊(福知山)が共同訓練を実施したことについて、事前にご連絡をいただけなかった。このことについて、地元として重く受け止め、7月31日の連絡会において副市長より強くご指摘させていただいた。地元の不安に直結する話であるので遺憾に思うとともに、先ほどご報告いただいた再発防止の徹底を求めたい。今回案件の重要性を受け止めて臨時連絡会を設け説明いただいたことについて感謝。

- ・ 住民の皆さんの不安の解消及び日頃から安全安心を感じていただくことが重要と考えているので、これまで同様に住民の皆さんへの周知徹底も是非願います。

(京丹後市長)

- ・ 今回、防衛省内部における対応の不手際が原因となって、府及び京丹後市や地元への事前連絡なく日米共同訓練が実施されたことについては、防衛省に対する信頼を著しく低下させるとともに、地域住民に不安を与え、地域との信頼関係を損なうものであり、改めて厳重に抗議する。
- ・ 今後は、今回のような地域住民に不安を与える事態を二度と引き起こすことのないよう、防衛省内における連携・情報共有の強化・徹底を図るとともに、日米共同訓練実施の事前連絡に限らず、米軍に関する重要な情報は、府及び京丹後市や地元に対し、迅速かつ確実に連絡すること。

(京都府)

以上